

## アーティセンが新 550W CRPS サーバ用電源を発表

東京, 日本 [2016年10月13日] - [アーティセン・エンベデッドテクノロジーズ](#)は本日、エンタープライズ IT 及びクラウド環境でのハイパーコンバージド・コンピュータ、ネットワーキング、ストレージインフラを対象に設計された Intel の共通冗長化電源 (CRPS) 仕様に整合する新 550W サーバ用電源を発表しました。



この [CSU550AP](#) は、わずか 2.89 x 7.28 インチ (73.5 x 185.0 mm) サイズのコンパクトな 1U 高筐体に格納されており、これは最新パワースイッチング技術と高密度コンポーネントパッケージング技術を適用することで同様の定格の従来世代型電源に比べて大幅に小型化されたフットプリントです。

この電源の特長は 90~264Vac の広範な入力範囲とアクティブ力率改善回路で、ピーク時 94%、80plus プラチナ効率認証を取得しています。

CSU550AP は分散電源アーキテクチャを用い、システム下流の DC-DC コンバータに給電する 12Vdc のメイン出力を生成します。定格 3A、12Vdc のスタンバイ出力が、電源管理又は監視回路用に使用できます。CSU550AP のメイン DC 出力は最大 45.8A まで可能です。アクティブ電流共有により、高電流アプリケーション用に複数電源を並行接続する場合にも追加コンポーネントが不要で、コスト効率の最大化に役立ちます。

CSU550AP はホットプラグ可能で、アーティセン・エンベデッドテクノロジーズの [ユニバーサル PMBus™ グラフィカルユーザーインターフェース](#) に互換性があり、業界標準の PMBus 通信プロトコルを使いインテグラル I2C インタフェースを介して制御可能で、伝導性/放射線 EMI で Class A + 6 dB マージン及び RoHS 認証を取得しています。

## アーティセン・エンベデッドテクノロジーズについて

アーティセン・エンベデッドテクノロジーズは、通信、コンピューティング、医療、航空宇宙、工業などの各種業界向け高信頼性電源と組み込みコンピューティングソリューションの設計と製造で世界をリードしている企業です。アーティセンは40年以上にわたって、コストパフォーマンスの高い先進なネットワークコンピューティングおよび電力変換ソリューションを提供し続け、お客様の開発期間短縮やリスク軽減をサポートし、信頼され続けてきました。アーティセンの本社は米国・アリゾナ州テンピにあり、10か所のCOE（中核研究拠点）、4か所のワールドクラスの製造工場、世界各国でのグローバルなセールス&サポート拠点などを有し、世界各国で20,000人以上の従業員が働いています。

アーティセン・エンベデッドテクノロジーズ、アーティセンおよびアーティセン・エンベデッドテクノロジーズのロゴはアーティセン・エンベデッドテクノロジーズの商標とサービスマークです。他のすべての製品名およびサービス名は、それぞれの所有者の資産です。© 2016年 アーティセン・エンベデッドテクノロジーズ、インコーポレーテッド。All rights reserved（不許複製・禁無断転載）。法的条件の全文は <http://www.artesyn.com/legal> で閲覧頂けます。

## メディアお問い合わせ先:

Alice Hui

+852 2176 3548

[Alice.Hui@artesyn.com](mailto:Alice.Hui@artesyn.com)